

# 会計人の教養

5



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院 熊本校

## 朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">進行</div> </div>	<p><b>進行役</b>：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p style="padding-left: 20px;">② 「おねがいします！」</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 「ありがとうございました」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 「失礼します」</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認 ② 「〇ページをお開き下さい」 ③ 「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る</li> <li>★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む</li> <li>★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」</li> </ul> <p>④ 全員が落ち着いたことを確認 ⑤ 「今日の心がけを斉唱いたしましょう」 「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ② 「以上で朝礼を終わります。」 「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

22 21 20 18 17 16 15 14 13 11 10 9 8 7 6 2 1  
水 火 月 土 金 木 水 火 月 土 金 木 水 火 月 木 水  
退職金 鯖江メガネ 国会議事堂 ナットウキナーゼ アレクサンドロス三世 思考実験 フアンクシヨンキー うさぎのパラドックス 破傷風 滝廉太郎 独占禁止法 ピグマリオン効果 電卓戦争 住宅ローン グラミー賞 エドテック キンモクセイ

17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

一直線に目標だけを見なさい。障害が目に入らないように ハリー・フォード

学校掲示「今日の言葉」より

※「今日の言葉」とは、名言・格言を自由に書くコーナーです。

31 30 29 28 27 25 24 23

金 木 水 火 月 土 金 木

所得拡大税制  
永遠の0  
正岡子規  
酒税  
六曜  
ポリフェノール  
ペガサスとユニコーン  
AIが仕事を作り出す

25 24 23 22 21 20 19 18

# 2019 MAY

令和元年 皐月[さつき]

第5巻05号(通算47号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

## キンモクセイ

みなさんは、キンモクセイという花をご存知でしょうか。キンモクセイの原産地は中国南部で、江戸時代に日本に伝わってきました。秋になると、オレンジ色の花を枝に密生させて咲きます。特に夜間は、周りになくても香りが感じられるほど強く甘い香りを放ちます。日陰でも育ち、初心者でも育てやすいため、人気のある庭木です。

キンモクセイ以外にも、お茶や白ワイン、お菓子、漢方薬など花びらを食用や薬用に扱える植物としても親しまれています。

キンモクセイの開花時期は、九月中旬から十月下旬です。環境によって異なりますが、九月に一旦花が咲き終えた後、十月に新しい花が開花して、下旬まで楽しむことができます。

季節の変わり目に降る秋雨の中で、潔くすべての花を散らせることから「気高い人」という花言葉があります。

みなさんも、キンモクセイのように、潔く清らかな人を目指しましょう。

今日の心がけ◆キンモクセイを育てましょう。

みなさんは、エドテックをご存知でしょうか。エドテックとは、教育(Education)とテクノロジーの頭文字を組み合わせて作られた造語で、テクノロジーの力を使い、教育に革新を起こすビジネス領域として世界中で注目を集めています。

例えば、子供向けの知育アプリや、社会人向けの英会話やプログラミングなどをオンライン動画で見ることができるようなど、子供から大人まで幅広い年代で利用できます。

日本でもこのようなサービスを取り入れるために、二〇二〇年までに小学校でプログラミングを必修科目にしたり、小中学校の生徒一人ひとりにタブレットを支給するという方針が出されています。

ただ、インフラ環境の整備、教師のITリテラシーの指導力が不足しているなどの問題点が挙げられています。

エドテックを使用した人たちに負けないように、私たちもエドテックを使いましょう。

今日の心がけ◆エドテックを使いましょう。

第六十一回グラミー賞の授賞式が二月十日に行われました。

グラミー賞とは、アメリカ合衆国の音楽産業において優れた作品を創り上げた人物や、音楽という文化の新興や発展に貢献した人物に対して与えられる世界で最も名高い音楽賞の一つです。

一九五九年に、音楽業界での功績を称える第一回グラミー賞授賞式が行なわれました。二〇〇〇年より、NARASが、ラテン・ミュージック部門の充実を目的として、ラテン・アカデミー・オブ・レコーディング・アーツ・アンド・サイエンスを設立し、ラテン・グラミー賞が始まりました。

今年の最優秀レコード賞は、ラッパー兼俳優のチャイルディッシュ・ガンビーノが米国の暴力文化を批判した曲「This is America」です。ラップの曲がレコード賞を獲得するのは史上初でした。

CPAの学生も、学習の最中に音楽を聴くことがあると思います。たまには、普段と違う音楽を聴いて、気分をリフレッシュしながら学習を行ってはいかががでしょうか。

今日の心がけ◆音楽を聴いてリフレッシュしましょう。

みなさんは、住宅ローンというサービスをご存知でしょうか。

住宅ローンの特徴は、担保が「住宅」だということです。借金が返済できなくなった場合に、担保である住宅を売却することで、貸主は返済に充てることができます。

住宅ローンの破綻をする世帯の割合は、〇・五パーセントから〇・八パーセント程度、経済環境が悪化した時期でも一パーセントを少し超える程度だといわれています。これは、住宅ローンの債務者二百人のうち、一人〜二人といった割合です。

借金と聞けばネガティブなイメージを持たれると思いますが、私は「借金とは包丁のようなもの」だと考えています。包丁の上手な使い方を身に付ければ、食生活をよりよいものにできます。

しかし、使い方を間違えば大変危険なものです。このように、借金をする際には、将来の目的に向かって正しい使い方をしましょう。

今日の心がけ◆借金の本質を考えましょう。

一九六〇年代後半から一九七〇年代にかけて、日本では電卓産業が盛んでした。シャープ・キャノン・カシオなどの約五十社以上の企業で開発競争、価格競争が繰り広げられました。このことは、「電卓戦争」と呼ばれています。

この戦争は、世界の産業史上、最も激しい値下げと量産化が行われたといわれており、最終的に生き残ったのは、カシオやシャープを筆頭とする数社だけでした。

もともと電卓は、電子式卓上計算機といわれ、一般的に業務用として使用されてきました。しかし、電卓を一般の家庭用向けに普及させるために、試行錯誤し、約四万円の価格から三分の一の一万二千円代にまで価格を落とし、爆発的なヒットをたたき出しました。

それぞれ生き残った会社は、その会社の武器を活かし、カシオは小型化に、シャープは世界初の液晶ディスプレイ化の開発に成功しました。

私たちも、社会で生き残れるために、他の人と違った武器を身につけなければなりません。そのためには、日々の学びを大切にしましょう。

今日の心がけ◆社会で活躍できる武器を身につけましょう。

## ピグマリオン効果

みなさんは、ピグマリオン効果というものをご存知でしょうか。

ピグマリオン効果とは、人は他者に期待されるほど意欲が引き出されて、成績が向上するという教育心理学における心理的行動の一つです。

これは、一九六四年にアメリカ合衆国の教育心理学者ロバート・ローゼンタール氏によつて実験されました。彼はある小学校のクラスを対象に、知能テストを行いました。担任には、このテストによつて今後成績が伸びる生徒が分かると説明しました。

しかし、実際にはそのような効果はない知能テストでした。テスト後に、結果に関係なく無作為に生徒を選び出し、今後伸びる生徒はこの子たちだと伝えました。担任は、これを信じて選ばれた生徒たちに期待して指導をしました。すると、本当にその生徒たちの成績が向上したのです。

この効果は学校教育だけでなく、企業の人財マネジメントなどにも使われているようです。このように、周りに期待をかけることで物事が円滑に進むのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆期待の気持ちを持ちましょう。

みなさんは、独占禁止法について知っていますか。

独占禁止法とは、市場競争を促進させるための法律のことで、消費者の利益確保や、国民経済の健全な発達などを最終到達地点に置いた上で、「事業者による、公正かつ自由な競争の促進」を目的に制定されました。つまり、競争の妨げになる行為や不正な取引、不公平な取引を禁止することで、経済全体がうまく回るようにするためのものです。

例えば、自動車を製作するメーカーが集まり、自動車の価格を百万円に固定すると  
いう取り決めがなされた場合、本来行われるべき価格競争が失われてしまいます。その  
ため、このような行為は独占禁止法によって規制されています。

また、独占禁止法に違反した場合は、課徴金や罰金などの罰則が科せられる可能性  
があります。

この機会に、独占禁止法について調べてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆**独占禁止法**について調べましょう。

みなさんは、滝廉太郎という人物をご存知でしょうか。彼は日本の作曲家であり、日本の明治時代を代表する音楽家の一人です。

滝家は武士の家柄で、父が官僚として明治政府に仕えていたため、幼少期から地方を転々としていました。音楽の才能は幼少期には既に開花しつつあり、なんと十五歳で東京音楽大学（現在の東京藝術大学）に入学し、その後ドイツのライプツィヒ音楽院に留学します。

ところが入学から間もなく、期待に満ち溢れた留学生活に影を落とします。入学してわずか二か月で当時「国民病」と呼ばれていた肺結核を患ってしまったのです。帰国後の療養も虚しく、二十三歳というあまりに短い生涯を閉じてしまいます。

彼の曲は現代でも親しまれ、音楽の教科書に載っていたり、鉄道の発車メロディにも使われています。

みなさんも、彼の残した音楽にいま一度耳を傾けてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆滝廉太郎の曲を聴きましょう。

みなさんは、破傷風という病をご存知でしょうか。

破傷風とは、傷口から破傷風菌が毒素を放出することで、症状が出る病気です。感染すると、開口障害や、顎が疲れるといった症状が現れます。病が進行すると歩行や排尿・排便の障害などを引き起こし、最後には全身の筋肉が固くなつて体を弓のように反り返らせ、息ができなくなり、亡くなる場合もあります。

対策としては、ワクチン接種が有効です。ワクチンを接種することにより十分な抗体を獲得でき予防することが可能になります。

例えば、破傷風菌の出す毒素に対する抗体の濃度が高い免疫グロブリン製剤です。外傷の際、速やかに投与することにより、破傷風菌の毒素を速やかに中和して、発症を予防します。また、破傷風を発症した場合でも、この製剤の投与により症状を軽くすることができるとは可能です。

早目の対策で破傷風を防ぐことができます。私たちも生活の中で、早めの行動を行いましょう。

今日の心がけ◆余裕を持って行動しましょう。

むかしむかし、うさぎに歩くのが遅いことを馬鹿にされた亀は、どちらが山の頂上で早く辿り着けるか勝負を挑みました。勝負が始まりあつという間に亀との距離が広がり、うさぎは一休みのつもりでうとうと眠り始めました。しばらくして目を覚ますと、なんと亀の方が先に山の頂上に到着していたのです。

なぜ、うさぎは自分の得意な「走り」で亀に負けてしまったのでしょうか。

私は、うさぎと亀の目標の違いに我认为と思います。亀の目標は、うさぎではなく、山の頂上であり、うさぎの目標は、山の頂上ではなく、亀に勝つことを目標にしていたからだと感じています。

仮に、うさぎが亀に追いつこうと走って亀に追いついたとしても、同じ行動を繰り返して結局うさぎは亀に勝つことはできなかつたと考えます。

私は、人と比べるのではなく、自分自身のゴール設定を行い、そのゴールに向けて努力することが大切だと思います。

みなさんも、青雲の志を抱き、大きな夢を実現しましょう。

今日の心がけ◆亀になりましょう。

みなさんは、パソコンの入力の際に、「もっと効率よくできないか」と思ったことはありませんか。タイピングの途中でマウスに持ち替えてクリックする動作は、面倒で気が滅入り、作業効率が悪くなつてしまいます。

そんな煩わしさを減らす「ファンクションキー」をご存知でしょうか。

ファンクションキーとは、パソコンのショートカットキーの一種で、キーボードの上部に並んでいるF1からF12と書かれているキーのことを指します。

「ファンクション」は、日本語に訳すと「機能」という意味になり、その名の通り各ボタンに便利な機能が割り当てられています。また、「Fnキー」がある場合、それと組み合わせると、キーボードメーカーごとのオリジナル機能が利用できます。

これからパソコンを使う機会が多くなると思います。ファンクションキーを用いて作業の効率化を図りましょう。

今日の心がけ◆ファンクションキーの機能を知りましょう。

みなさんは、思考実験をご存知でしょうか。

思考実験とは、ある特定の条件の下で考えを深め、頭の中で推論を重ねながら自分の結論を導き出していくというものです。

思考実験が用いられたとされる有名な話では、アイザック・ニュートンの重力の発見、ガリレオ・ガリレイによる「重いものほど速く落下する」という考えを否定する実験などが挙げられます。

彼らはなぜ、歴史に名を残すような人物になれたのでしょうか。それは思考実験を行って、りんごはなぜ落ちるのか。本当に重いものほど速く落ちるのかなど疑問を持ったからではないでしょうか。

この思考実験は、ビジネスで必要となる論理的思考力を高めることにも役立ちます。思考実験は、場所を選ぶことも道具を用いることもありません。みなさんも、行ってみてはいかがでしょう。新たな発見や気づきがあるかもしれませんよ。

今日の心がけ◆思考実験を行いましょ。

みなさんは、ナットウキナーゼをご存知でしょうか。ナットウキナーゼは、納豆のネバネバ部分に含まれるタンパク質分解酵素の一種です。

これは、血栓という血管が傷ついた場合などにできる血液中の血の塊を溶かし、分解しやすくする働きがあります。

このナットウキナーゼを効果的に摂取する方法があります。それは、夕食に食べることです。朝食のイメージの強い納豆ですが、血栓は深夜から早朝にかけてできやすいため、血栓予防には夕食に食べることが効果的だといわれています。

また、加熱をせずにそのまま食べることです。酵素は熱に弱いという特徴があります。そのため、加熱せずに食べることで効果的にナットウキナーゼを摂取することができます。

日本食には納豆など発酵食品がたくさんあり、健康によいのは広く知られています。みなさんも、健康のために納豆を食べましょう。

今日の心がけ◆納豆を食べましょう。

みなさんは、アレクサンドロス三世、通称アレクサンドロス大王をご存知でしょうか。

アレクサンドロス三世は、十年にも渡る遠征でギリシアから遙か彼方のインド西端まで征服し、歴史上、「軍事の天才」「ペルシア帝国を打ち破った英雄」「ヘレニズム時代を開いた革新者」などと称されています。

何故ここまでいわれる人物となったのでしょうか。それは、アレクサンドロスの人間性に隠されているようです。

インド遠征中に兵士たちが飢えと渴きに苦しんで倒れていく中、一人の兵士がアレクサンドロスのために一杯の水を見つけてきたが、彼は「私は皆とともに渴きに苦しむ方を選ぶ」といつて水を捨てたという逸話も残っているほどです。

みなさんも、アレクサンドロスから学び、みんなから信頼される存在になりましょう。

今日の心がけ◆歴史から学びましょう。

みなさんは、国会議事堂をご存知でしょうか。国会議事堂は、日本の国会が開催される建物のことをいいます。

国会は、国民に選ばれた国会議員が話し合って、国民のために様々なことを決めていく大切なところです。

国会の最も大切な仕事は法律を作ることであり、法律を作れるのは国会だけです。法律のもとになる法案が国会に提出され、それについて国会の中で話し合われます。そして、参議院と衆議院の両方で、法律にしてよいと決まると法律が成立されます。

この他にも、内閣総理大臣の氏名、条約の承認など、国会には大切な仕事がたくさんあります。

国会議事堂では、日本をよりよくするために国会議員が話し合っています。私たちは今一度、政治の仕組みや、民主主義という制度およびその正当性について考えることが大切だと思います。

今日の心がけ◆国会について調べましょう。

「世界三大眼鏡生産地」の一つである福井県鯖江市は、日本のメガネフレーム生産九十パーセント以上のシェアを誇っています。

鯖江メガネは、厳密で繊細で、さらに柔軟な強さを持っています。国外の方々からも認められたことで、現在は世界最高峰の技術力、開発力、品質力といわれるまでに成長しました。

その品質を生み出すことができたのは、妥協を許さない職人たちの技があつてこそのもので。また、鯖江メガネは、最高峰の品質にこだわる生産者たちの熱いスピリットが息づいています。

世界最高峰の鯖江メガネは、百年を超えるメガネづくりの歴史があり、日本のメガネづくりの歴史と称されています。

私たちも簿記会計に限らず、何事にも全力で取り組み、妥協しないようにしましょう。そして、自分たちが学んだことを活かして、社会に貢献しましょう。

今日の心がけ◆学んだことを社会に活かしましょう。

みなさんは、退職金を受け取ることは当たり前だと思っていないですか。

実は、会社の就業規則に定めがない場合、その企業は、退職金を支払う義務はないのです。

労働基準法では、常時十人以上の労働者を使用する使用者には、就業規則を作成し、労働基準監督署に届けなければならぬと定めています。その中で、退職金に関する事項は、必ず記載しなければならぬ絶対的必要記載事項ではなく、当該事業場で定めをする場合に記載しなければならぬ相対的必要記載事項となっています。

厚生労働省の昨年の調査によれば、退職金制度がある企業割合はおよそ八十%となっています。企業規模が大きいほど採用している割合が大きくなっているようです。

みなさんが働きたい企業には、退職金に関する定めがありますか。これを機に、就業規則を熟読し、退職金などの条件に関してしっかりと確認しましょう。

今日の心がけ◆就業規則を確認しましょう。

## AIが仕事を作り出す

AIやロボットの進化・発達で、AIが人間の知能を超えるシンギュラリティ（技術的特異点）が近いといわれ、大きな議論を呼んでいます。

シンギュラリティが訪れずとも、人間の仕事がAIによって徐々に奪われていくことに多くの人が危機感を持っています。

一方で、AIで消える仕事以上に、AIが仕事を作り出すという意見もあります。

例えば、小学生男子の将来になりたい人気の職業ランキング上位のYouTuberは、十年前は想像もできなかった職業であり、時代の進化によって生まれた職業といえます。

これから、ますますAI化が進んでいくと考えられます。AIと共存する社会で生き残るためにも、考える力や人間性を養い、AIとうまく付き合っていくことが大切なことではないでしょうか。

今日の心がけ◆考える力や人間性を養いましょう。

みなさんは、ペガサスとユニコーンが、全く違う生き物だということをご存知でしょうか。

ペガサスは、ギリシヤ神話に登場する翼を持つ馬で、空を飛ぶことができます。

英雄ペルセウスによつて、メデューサの首が切り落とされた際に飛び散つた血から誕生したといわれています。見た目はとても優美ですが、それとは裏腹に、気性が荒く、乗ることは難しいとされています。

一方、ユニコーンは、翼はなく、額の中央にらせん状の一本の角を持っています。純潔の女性にしか心を許さず、純潔でなかった場合には、怒り狂つてその女性を殺してしまうとさえいわれています。

一見似ているようなものでも、よく調べてみると異なることもあります。みなさんも、似ているけど違うものについていろいろと調べてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆違いを見極めましょう。

ポリフェノールとは、植物由来の抗酸化物質、つまり酸化に対抗する物質のことです。これは、八千種類以上もあり、植物に多く分布しています。子孫を残すための種子や、紫外線から守る必要がある葉などに多く含まれています。

ポリフェノールは、研究により様々な効果が発見されました。血圧低下、動脈硬化予防、便通改善などです。また、今の季節に悩まされる花粉症などのアレルギーの改善、美容効果もあるそうです。

さらに、脳の活性化にも効果があり、記憶力や学習力などの認知機能を高めることもできるようです。

これらを効率よく摂取するには、チヨコレートをお勧めします。一度に摂取できる量が、他のものと比べ二倍近くになるためです。

私たちは、専門知識を身につけるため日々努力しています。ポリフェノールを含むチヨコレートなどを食べながら、学習の効率を上げましょう。

今日の心がけ◆ポリフェノールを摂取しましょう。

みなさんは、六曜という言葉をご存知でしょうか。

六曜とは、曆に記載される日時・方位などの吉凶、その日の運勢などの事項と呼ばれる歴注の一つで、先勝、友引、先負、仏滅、大安、赤口の六種のことをいいます。

古く中国で生まれ、時刻の吉凶を知るための占いだたと考えられています。日本に伝わったのは、十四世紀の鎌倉時代から室町時代といわれており、江戸時代の末期頃より、日時の吉凶を知るために用いられるようになったようです。

この六種には次のような意味があります。先勝は午前中の用事・急用や公務がうまくいく。友引は友人を引き寄せるが、葬儀・火葬は不吉。先負は急用や公務は控える。午後が吉。仏滅は万事失敗する。弔事以外のことは控える。大安は万事うまくいく。赤口は悩み事の多い日。火事・事故を連想させるものは避けるなどです。

六曜は、現在でも冠婚葬祭などの儀式行事の日取りを決める際に使われています。みなさんも、これを機に六曜について調べてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆六曜について調べましょう。

みなさんは、酒税という税金をご存知でしょうか。酒税とは、酒税法により、お酒の種類に対して課される税金です。

酒税が課される「お酒」とは、アルコール分が一パーセント以上の飲料などとされています。酒税の税収は平成二十八年で約一・三兆円にもなりますが、平成六年の約二・一兆円をピークに毎年減少しています。

これは、酒税が高いビールの消費量が、ピーク前後では全体の約六十パーセントに対して、平成二十八年では、全体の約三十一パーセントまで減少していることで、ビールからチューハイやビールに類似した低価格のお酒に移行していることが一つの要因として考えられます。

また、ビールの消費量の減少に伴い、ビール市場が年々減少傾向にあり、消費者の酒税減税の声が聞こえてきているのも事実のようです。

このように、税金が与える経済への影響を、会計を学ぶ我々も学んでいくことが大切だと思います。

今日の心がけ◆税金が与える経済への影響を調べましょう。

みなさんは、正岡子規をご存知でしょうか。

正岡子規とは、俳句、短歌などの創作活動を行い、日本の近代文学に多大な影響を及ぼしました。夏目漱石と同じく明治時代を代表する文学者の一人です。

子規は本名を常規といいます。二十一歳のときに、結核になり血を吐いた際に、自分の俳句に、「子規」とつけました。子規とは、ほととぎすのことで、「鳴いて血を吐くホトトギス」といわれるように、ホトトギスの口の中は赤いため、鳴くと血を吐いているように見えるからです。さつぱりとした性格の子規は、自分に迫ってきたその暗いかげを明るく吹き飛ばしていたようです。「血なんか吐いちゃいない、口の中が赤いのだ」と。

その後、文学上の仕事は活発化し、彼はたくさん有名な俳句を残しました。そして「歌よみに与ふる書」を発表し、短歌革新にもりだし、芭蕉や古今和歌集についての自説を展開し、それらの全国的な再評価を喚起するのです。

しかし、彼はわずか三十四歳という若さで亡くなります。私たちも、彼のように世の中に影響を与えられるような人財になりたいものですね。

今日の心がけ◆柿くえば鐘が鳴るなり法隆寺。

みなさんは、「永遠の0」という小説をご存知でしょうか。この小説は、二〇〇六年に発表された百田尚樹氏のデビュー作で、太平洋戦争中の零戦とそのパイロット達、大戦末期に行われた特攻作戦が物語の核となっています。

二〇〇九年に文庫化されて作品の名が広まり、二〇一二年にはミリオンセラーに、二〇一三年には三百万部の売上を突破し、文庫本としては史上最多の販売部数を記録しました。

また、二〇一〇年に発表された須本壮一氏の作画による漫画版は、累計発行部数百万部を超えるヒット作となりました。

さらに、二〇一三年には、山崎貴氏が監督・脚本を担当して実写映画化され、週末興行成績ランキング八週連続第一位を獲得するなど、空前の大ヒットを記録しました。その後、DVDとブルーレイも発売され、売り切れが続出しました。

もしこの小説を読んでいない方がいらっしゃれば、これを機に読んでみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆永遠の0を読みましよう。

みなさんは、所得拡大促進税制とは何かご存知でしょうか。

これは、企業に従業員の給料アップを求める制度で、青色申告書を提出している中小企業者などが、前年度より給料を増加させた場合など一定要件を充足することで、その増加額の一部を法人税(個人事業主の場合は所得税)から控除できる節税制度です。

所得拡大促進税制の要件につき近年様々な改正が行われており、以前より重要性を増しています。それは、今年の十月に消費税の増税が予定されているため、消費者の給料が上がらなければ、消費意欲が高まらず、消費税の増税の意味がないからです。そこで、企業に給料アップを求めることで、消費意欲を阻害しないようにしているのです。

所得拡大促進税制に限らず、税法には様々な節税制度があります。その節税制度を知ることが大切ですが、所得拡大促進税制と経済もまた密接に関わっています。

このように、様々な視点で物事を考えてみるとさらに深みのある学びができるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆物事を多面的に見てみましょう。